

消防車の速度、 いつもの半分!?



※写真はイメージです。鎌倉市の消防車両とは異なります。

休日の鎌倉、消防車が走る速度はいつもの半分※1!?

休日の渋滞時に、火災現場に向かう消防車が
鶴岡八幡宮や長谷寺がある鎌倉地域を走行するときのスピードは
9.9km/hという数字が示されており、平日のおよそ半分になります。

※1 第2回鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会(平成30年7月31日開催)資料 (期間:2013年~2017年 7:00~19:00)



鎌倉市

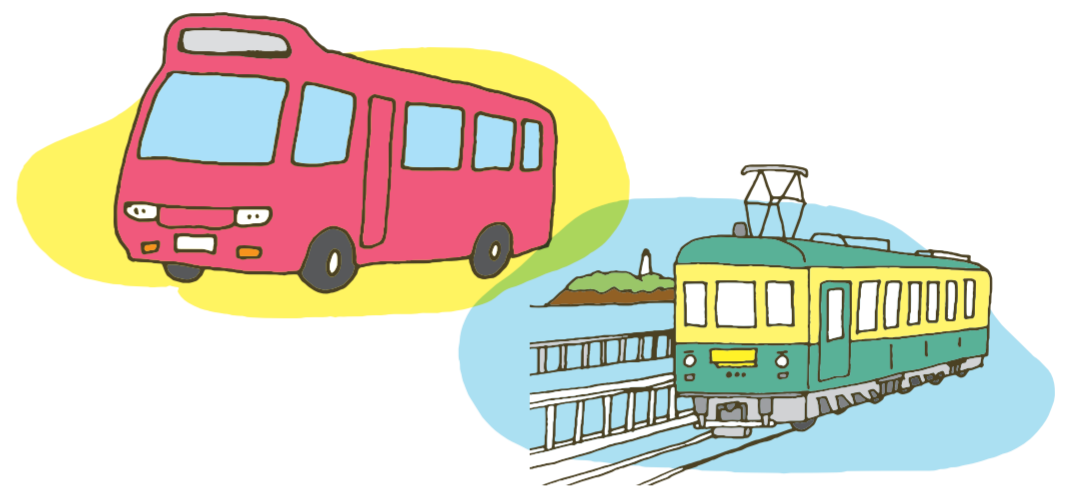
Kamakura City



渋滞・混雑を緩和するための アプローチ

地理環境に応じ、スマートな交通環境を目指す取り組み

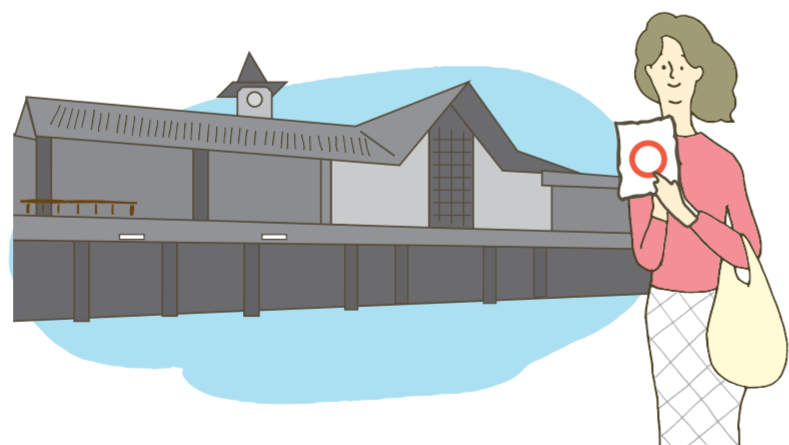
海、山に囲まれるユニークな地形の鎌倉。
そのため渋滞も起きやすくなっています。
市内の渋滞エリアに対して講じてきた対策を
ご紹介します。



＼ 住む人に! /

沿線住民、並ばずにGO

江ノ電社会実験



観光客に大人気の江ノ電。ゴールデンウィークには、江ノ電に乗るための列が鎌倉駅構外まで延びるため、沿線住民が並ばずに駅構内に入ることができる社会実験をおこなっています。

＼ 観光する人に! /

車を停めて、まちなかへGO

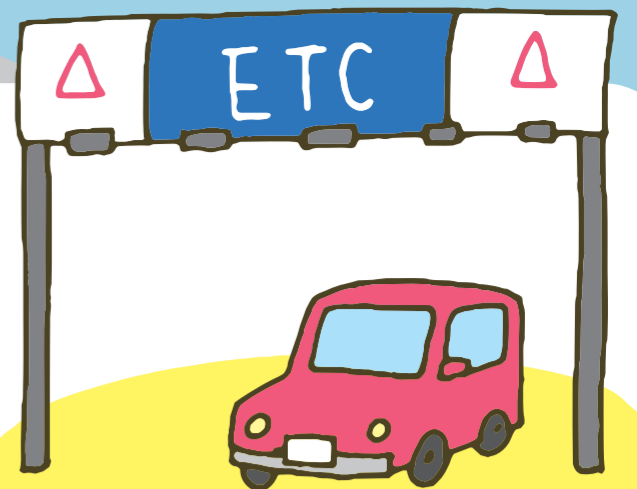
パーク&ライド



観光客に対して、渋滞する地域の外側にある由比ガ浜や七里ヶ浜などの駐車場に車を停め、江ノ電等の公共交通機関に乗り換えて鎌倉地域内にアクセスすることを促す取り組みをおこなっています。



ロードプライシング



Road Pricing

都市交通をコントロールする「ロードプライシング」。鎌倉市が、日本で最初の実現をめざします。

●ロードプライシングとは？

道路が非常に混雑している地域において、課金によって自動車交通量をコントロールし、道路をスムーズに走行できるようにする施策です。「緊急車両の到着が遅れるといった問題を起こす交通**渋滞**」「都市における**大気汚染**」などを低減させる施策としてシドニー、シンガポール、ロンドンなどの世界の都市で取り入れられ、効果をあげています。

シンガポールでは…



Electronic Road Pricing (電子道路課金、ERP)

シンガポールの市街地にて、道路の通行料金を徴収する電子道路課金システムです。

ERP運用時間帯の1日の交通量が**-15%!**

ロンドンでは…



Congestion Charging (渋滞税)

ロンドン市内の慢性的交通渋滞の改善と公共交通機関の利用促進のため2003年2月に導入されました。

課金時間帯の課金区域内へ進入する交通量(4輪以上の車両)が**-18%!**

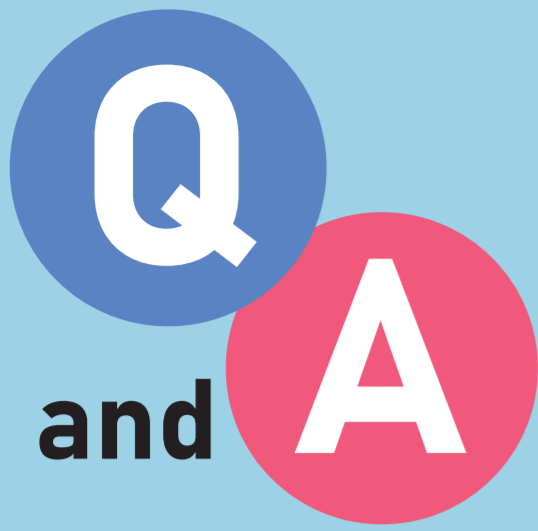


住む人・観光する人・働く人にとって
スマートな鎌倉の交通環境の実現を！

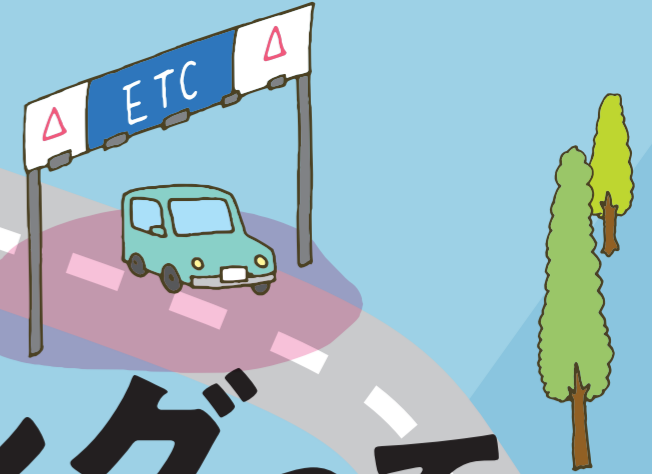


鎌倉市

Kamakura City



鎌倉の ロードプライシングって どういうもの？



Q どうして実施するの？

A 魅力的なまちをつくるためです。

休日の鎌倉地域はひどい交通渋滞のため、市民の足であるバスが遅れたり、近道をしようと生活道路まで来訪車両が入ってきたりしています。これらの問題を改善し、市民だけでなく観光客にとっても魅力的なまちをつくるために実施するものです。

Q 対象日はいつなの？

A 全ての土日祝日等とします。

鎌倉地域では、特に休日の交通渋滞が問題であることから、1年のうち全ての土日祝日と、1月の第1週の平日に実施します。
(1月1日～3日は交通規制実施のため、ロードプライシングは実施しません。)

Q 市民も課金されるの？

A 市民負担はゼロです。

課金額については、市民負担がないように、仕組みをつくっていきます。

Q 課金の対象地域は？

A 鎌倉駅を中心とした鎌倉地域を対象にしています。

対象地域は年末年始の交通規制のエリアと概ね同様のエリアを考えています。
なお、国道134号は対象外とします。

Q いつから始まるの？

A 2020年の実施を目指しています。

ロードプライシングは日本では前例がなく、特に技術面や法制度面で課題はありますが、魅力あるまちづくりに向け、2020年の実施を目指しています。

Q どうやって課金するの？

A ETC通信やカメラの技術を使います。

高速道路のようにETCの通信技術を活用し、ノンストップで課金します。(ETCが設置されていない車については、カメラによるナンバープレート情報をもとに課金することを考えています。)

